様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	遺跡緊急発掘事業			コード	112105
２ 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課	作成者 高木　昭彦

３ 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	
		政　策	文化・スポーツの振興	施　策 文化財の保護・活用
	予算科目	遺跡緊急発掘事業費	業務委託	一部委託
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
	根拠法令	文化財保護法		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		個人住宅等小規模開発に伴い埋蔵文化財保護のために発掘調査を行った。
目的	対象者	市民
	意　図	埋蔵文化財の保護保全

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

年間を通じて個人住宅建設等の小規模開発に伴う埋蔵文化財の保護のため試掘発掘調査を実施し、遺跡の記録保存を実施した。また、出土品の整理を行うとともに、概要報告書を発行した。
また、広畑遺跡を会場に小学生が参加する発掘体験調査を実施した。

調査対象遺跡　　榎垣外遺跡ほか
調査件数　　１０件
調査面積　　１６０㎡

前年度の課題への対応	建設業者や不動産業者と連携し制度の徹底を図った。 埋蔵文化財保護の受付窓口については、美術考古館としたが、本庁窓口でも一部の手続きができるようにした。

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		3,020,405	3,007,100	3,006,650	3,000,000
	経常経費	3,020,405	3,007,100	3,006,650	3,000,000
	臨時的経費	0	0	0	0
	＊臨時的経費の説明	個人住宅建設などに伴う遺跡発掘調査費用			
② 人件費		4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000
	正規職員の人数（人）	0.50	0.50	0.50	0.50
③ 合計コスト（①＋②）		7,020,405	7,007,100	7,006,650	7,000,000
	前年度比		99.8%	100.0%	99.9%
	財源内訳 一般財源	5,520,405	5,507,100	5,506,650	5,500,000
	財源内訳 特定財源	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	＊特定財源の説明	文化庁国庫補助金1,500,000円			
④ コストに関する補足説明		個人住宅建設などに伴う遺跡発掘調査費用			

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
なし	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） 工事着手の直前に届出が業者から提出される事例が多く、申請手順の徹底が求められる。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 庁内関係課（都市計画課・水道課・農林水産課）と協力し、事業者への周知を図りたい。
改善開始時期	平成２９年４月～

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B